

第3回南区人生会議の日アンケート

講師の先生方に聞きたいこと まとめ

問1：最後の動画を見て、南区の医療・介護の皆さんのチームワークのすばらしさを感じました。今後も楽しみにしています。

答1：第3回南区人生会議の日に参加していただきありがとうございました。南区の地域包括ケアシステム推進会議をすすめております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

問2：地域によっては病院やクリニックの数が乏しく、住んでいる所で在宅医療が困難な地域もあります。在宅医療を希望しても対応困難な地域もある。どの地域でも可能になるよう診療病院や医師の確保が必要と思いました。

答2：在宅医療の必要性は認識されていますが、24時間、365日対応できるような在宅医療に取り組むお医者さんが増えません。以前は診療所と住宅が一緒に、診療所の近くに医師は住んでいましたが、今は、別のところから通ってきているお医者さんがほとんどだと思われます。現在のかかりつけの先生に相談されたいかがでしょうか。

問3：地域包括ケアシステムはある程度理解できるが、訪問診療、看取りのできる機関は少ない。今後自宅で最期を迎えたい住民の希望に沿うことができるのか心配です。

答3：訪問診療や看取りまでできるような先生が増えて、地域の皆様方の希望に添えるような体制、地域づくりをしていきたいと思っておりますが、なかなか難しい状況です。自宅で最期を迎えたいと希望する住民が増加すれば、対応する先生が増えるのではないのでしょうか。

問4：往診ができないと言われた医院から、20年以上お世話になっている先生から新しい医院を紹介していただくのに支障はないですか？ 今までの経緯、カルテの事など！  
夫婦元気なうちに頭がしっかりしているうちに訪問看護のつながりを（将来のため）取っておきたいのですが。

答4：あなたの希望を先生に伝えて、新しい医院を紹介していただくことをお勧めします。20年以上も診てもらった先生ならば、対応していただけるのではないのでしょうか。

問5: 在宅医療を希望するも、その先生方が少ない。昔義母が脳梗塞になった時(60年前)は、先生が毎日の様に決まった時間に診に来て下さった。義母はちゅうぶをして27年生きました。私はずっと見てそれはそれは大変でした。だから私はPPKで逝く様に日々努力しています。85歳女 \*メッセージノートぜひ利用したい

答5: 60年前に脳梗塞のお義母様を看取られたとの事ですが、現在は医療制度が変わっておりますので、同じようなことができるとは思えません。在宅医療を希望される患者さんが増えることで、対応されるお医者さんが増えるのではないかと思います、患者さんがご自分のご希望を伝えていただけるように、人生会議セミナーを行っております。

問6: 人生会議に参加し、私の今後、子供の対応についてどの様に行動したら良いのか考えさせられました。まずかかりつけ医を何処にするのかから入りますが、何処に相談してよいのかが分からない。役場??アドバイスがあれば知りたい。城南町に住み10年たつが、近くの医療機関さえ分からない。\*人生会議での看取り写真を載せるのは、了解して貰っていても、載せる必要ないと思った。

答6: 現在受診されている先生はいらっしゃるなら、その先生にまず相談されたいかがでしょうか。城南町にお住まいなら、ささえりあ城南か熊本市南区福祉課に相談されたいいのではないのでしょうか。  
看取りの写真をご覧になって不愉快な思いをされたのであれば申し訳ございませんでした。

問7: 病院勤務をしています。受けたい医療については Dr がお話しされますが、その方の生活における最期にやりたい事(具体的に)などその方の望みを誰がサポートしてファシリテートしていけばよいのか、悩みます。余命の話があって、生活をどうしていくか? に持っていきやすい事もあり、その話が無く進めていくと...難しいケースがありました。

答7: 病院で患者さんの生活を支えておられる方で色々とお悩んでおられるのでしょうか? 医師から医療についてのお話があった時か、その後に患者さんの生活についての想いなど聞くことはできないのでしょうか。ご本人の生活を支えるうえで必要な情報を得られるよう、事前に関係者で話し合っておかれてはいかがでしょうか。

問8: かかりつけ医院がやめられる場合どうすれば良いか。新しく探すのも大変だし、これまでの親切さ、親密さが時間かかるだろうし、不安心配がある。医院は辞められても相談医として続けて貰えないでしょうか。医療会からもすすめてほしい。

今後ますます孤独(一人暮らし)が多くなりますが、一人では何にもできない。どうすれば良いか。

自宅介護費用はどのくらいかかるか。3パターンくらいで知りたい。

答8: まずは、現在のかかりつけ医院の先生にこれからの事を、相談されたいかかでしょうか。先生に話しにくいなら、かかりつけの医院の看護師さんなどに相談されたいと思います。

またこれから医療だけではなく介護の事も相談できるような「熊本市高齢者支援センターさえりあ(地域包括支援センター)」に相談しケアマネージャーを持つことが必要だと思えます。

自宅介護費用に関しましては、医療保険や介護保険で本人の負担割合が異なりますので、利用される際にケアマネージャーにご相談されたいかがでしょうか。

問9: 在宅医療の料金について、限度額や家の経済状態などで後日返金などがありますか？

答9: 現在あなたが加入されている保険(国民保険、共済健保等)の種類、また年齢や収入、要介護度などによっても支払う金額は異なります。お住まいの役所にお問い合わせされたいのではないのでしょうか。